

2010年1月1日～2018年9月30の間に脳出血発症し、川崎医科大学附属病院
脳神経外科にて手術を受けられた患者さんへ

課題名：脳出血の予後と手術の合併症についての検討

当教室では川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2010年1月1日
～2018年9月30の間に脳出血発症し、川崎医科大学附属病院 脳神経外科にて手術
を受けられた患者さんの治療の予後と手術の合併について検討するために、後方視的
研究を実地いたします。

脳出血は予後不良の疾患ですが、これに関与する原因は十分に究明されていま
せん。また救命のために手術（血腫除去術）が必要となることもあります。再出血等
の合併症が出現することもあります。そしてこれについても原因は十分に解明されて
いません。これらを明らかにすることで、新しい治療戦略がみ出され、予後の改善
が期待されます。

研究期間は倫理委員会承認日～2020年3月31日です。治療介人を伴わない既存資
料（背景・病歴・治療・検査データ・予後などの診療記録）のみを用いた後方視的研
究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は匿名
化を行った後、解析するため、外部に漏れることはありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうこと
により、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態
を利益相反状態といいます。本研究は脳神経外科学1の教室費と教員研究費（脳神経
外科1・講師 八木謙次）を使用します。利益相反委員会にこの内容を申告し適正に
管理していきます。

結果の発表時にこの事実関係を明示することとなっています。本研究において個人
が特定できるような個人情報に関わるデータは一切使用いたしません。本研究に関す
るご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば
他の研究対象者の個人情報及び知的研究財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画
書および関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

○研究への参加を希望されない方は、下記までご連絡くださいますようお願いしま
す。その場合でも不利益を生じることはありません。

研究体制)

研究責任者： 脳神経外科学1・講師 八木謙次

研究分担者：

脳神経外科学1

教授 宇野昌明、准教授 松原俊二、講師 原慶次郎、臨床助教 高井洋樹、

臨床助教 平井聡、臨床助教 木下景太、臨床助教 田尾良文

脳卒中医学

教授 八木田佳樹、准教授 大山直紀

連絡先) 川崎医科大学 脳神経外科学 1・講師 八木謙次
〒701-0192 倉敷市松島 577 Tel:086-462-1111, Fax:086-462-1199